

## ○根室市 市民意識調査報告書 令和4年11月(※子育て分野及び教育分野抜粋)

## 1 子育て・少子化対策に対する満足度意識

子育て・少子化対策に関連する項目の満足度意識については、平成30年度以降は、給食費の無償化、保育費無償化、医療費の無償化など、年々充実した経済対策の実施により、不満意識は減少傾向にあり、満足と感じている市民の割合は増加にある。

## 子育て・少子化に対する満足意識に関する市民意識調査の結果

項目	満足										不満足							
	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	計 画 策 定 時	増 減	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	計 画 策 定 時	増 減
「乳幼児や子どものための福祉施設の状況」について	13.0%	8.1%	10.3%	7.9%	7.3%	4.3%	4.0%	5.8%	△	17.4%	26.3%	17.5%	25.8%	28.9%	46.4%	47.7%	45.5%	▼
「子育ての環境や支援制度の状況」について※	11.9%	9.2%	9.0%	6.1%	5.8%	4.9%	5.2%	—	—	21.0%	26.9%	20.0%	28.1%	31.1%	42.1%	41.6%	—	—

注：※は平成28年度調査から追加した項目

増減は、計画策定時に対する増減を示す

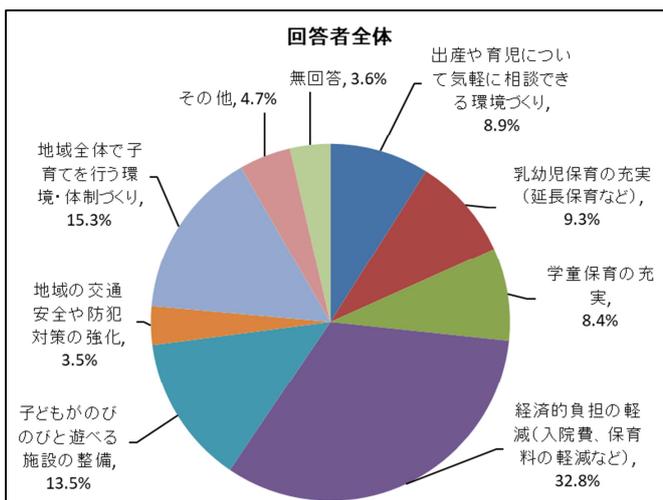
△は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

## 2 子育て・少子化について重要だと思う施策

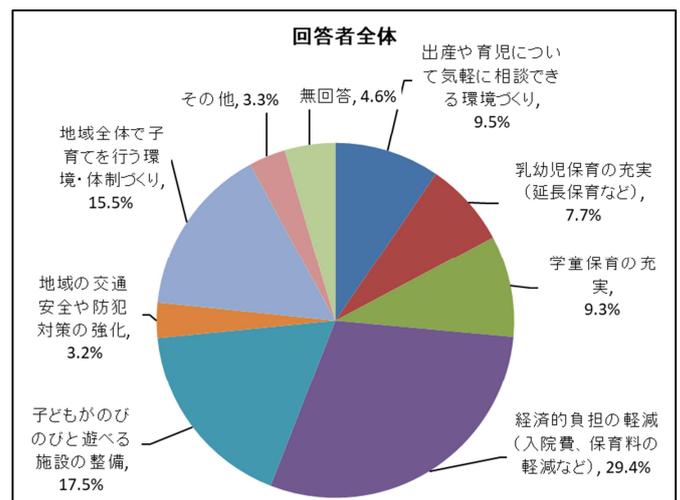
子育て・少子化について重要だと思う施策については、「経済的負担の軽減(保育料の軽減など)」と「地域全体で子育てを行う環境・体制づくり」、「子どもがのびのびと遊べる施設の整備」が多い状況は、昨年度までの調査結果と同様であった。

ただし、毎年、要望の高かった「子どもがのびのびと遊べる施設の整備」に関しては、令和3年12月に子ども向け屋内遊戯施設「ふるさと遊びの広場」(愛称:わんぱーく)が竣工したこともあり、順位を下げている。

&lt;令和4年度調査の結果&gt;



&lt;令和3年度調査の結果&gt;



### 3 子育て・少子化についての自由意見

今回の市民意識調査に記載いただいた自由回答から具体的意見からは、近年の給食費、医療費、保育費等に関する支援策の実施や、子ども向け屋内遊戯施設「ふるさと遊びの広場」(愛称:わんぱーく)の整備などにより、概ね、子育て対策については、充実しているとの評価が多かった。

しかし、子どもがのびのびと遊べる施設整備のさらなる充実、経済対策の支援対象の拡充などに対する意見も多くあがっていた。

また、これまでの調査においても散見されていたが、障がい児支援対策、放課後児童教室の時間制約の緩和に関する意見も複数件あがっている。

さらに、出産祝金の拡大、婚活支援等の少子化対策に対する意見もあがっている。

#### <子育て・少子化対策に関する意見>

年齢	意見・提案
30 歳代	子供が遊べる公園、水遊びとかが出来る場所(夢の森みたいな)も欲しい。コロナで出かけられないけど、根室だと全然遊べないです。
50 歳代	・「ふるさと遊びの広場」(愛称:わんぱーく)みたいな遊ぶ場所をまだまだ欲しい。
30 歳代	・乳幼児用のカートを置いて欲しい所がある。 ・コロナ禍のため保育園の休みが多く、仕事も休まなければならないためかなり働きづらい。必ず休園にしなければならぬのか。何か良い対策があれば嬉しいです。(インフル同様1人2人出たくらいは休園にならない等)
30 歳代	・子供服売り場を充実させてほしい。 ・わんぱーくも正直入りづらい。温根元など半島地区にも目を向けて小さな公園でもいいから作ってほしい。
65~74 歳	子供からお年寄りまで楽しめる場所・施設の整備が必要である。例えば町中心部に公園を整備するなど市民からもっともっとアイデアを聞くべきである。
40 歳代	わんぱーく最高です。
30 歳代	市で取り組んでいる子育て支援などは「がんばり」が伝わります。ありがとうございます。
20 歳代	子育て支援に力を入れてほしい。私も6月に子供が生まれるが、妊婦検診などの費用が高額で、経済的に厳しいと感じたので、経済的支援を拡充してほしい。
30 歳代	・さくらもすぐ散って残念でしたが、町には花が少なく、せっかくの景色も楽しめない。こいのぼりもなく残念。建設が難しいなら、学校グラウンド開放して(市民プール・体育館など)遊べる空間を少しでも作ってくると親子共々リフレッシュできると思います。
18 歳未満	・高校生など15歳以上にも支援がほしい。
20 歳代	放課後児童教室の利用時間について、7:30~18:30に変更してほしい。こうした市民の声をよく聞きます。女性が働きたくても8:30~17:20では無理。加工場での男性を応援できる時間ができたらどれだけ喜んでくれるでしょうか。時間延長を期待しています。
18 歳未満	・子育て世代には給付金が次から次へと給付され、手当でもらえる。しかし、実際はお金がかかる高校生以上では、そうした支援がない。同じ子供として学生として平等ではないと思う。根室市独自の政策があっても良いではないか。子供が少ない多いでも差があり平等ではない。
40 歳代	婚活イベント(TV)を誘致してはどうでしょうか。
60~64 歳	・近年、発達障害不登校と言う言葉が耳に入ります。ですが、そういう子供達に対して親がどうしたらいいのか、何処に相談したらいいのか分からないと言う声も聞こえて来ます。学校の専門の教員も足りて居ないのでは無いのでしょうか？ ・高齢者の福祉問題も重要だと思いますが、これからの根室を支える子供達が自由に個性を伸ばし、地場産業を支えて行くための授業や見学等の体験が必要だと思えます。そのためにも高齢者との交流等も必要なのでは？花咲港小学校の後を上手く活用出来ると良いですね。
30 歳代	運動公園にわんぱーくが出来るととてもうれしく思っていますが、外の遊具をもう少し増やしていただけるといいと思います。噴水等もあつたら子供たちも喜ぶと思います。
30 歳代	子供が遊べる公園をもっと増やして欲しい。

年齢	意見・提案
20 歳代	共働き家庭などで子供が病気等で早退、お休みなどしなければいけない状態の時に預けられる、病児保育や休日祝日夜中でも預けられる場所があるとひとり親の家庭や働く人達、子育てに悩む人等様々な家庭に需要があると思います。1 人目からの保育料無償化を希望します。
50 歳代	放課後教室の利用時間は、平日は正午から午後6時まで、長期休業期間や土曜日は午前 7 時 30 分から午後 6 時までに見直していただきたい。現在の 8 時 30 分から 17 時 20 分では子供が一人で留守番する時間があり、仕事が手につかない、不安です。
30 歳代	子供や若い世代の遊ぶ場所がない。カラオケも一軒しかなくなり、ゲームのある店もイオンの小スペースしかない。
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てがしにくい。無駄が多い。税金がどう考えても高すぎる。そのくせ何の支援も感じない。そもそもで普段から国から支援を受けている母子家庭ばかり手当を厚くされ、実際きついのは一般家庭。</li> <li>・本当に困っている母子は相談からの実施で十分。共働きしないとなく子育てを取り組めないしコロナで休園続いて生活困っている方もたくさんいる。後、亡くなった祖母も冬も暖房すらつけられず、毎日辛抱しながら生活している姿がとても辛かった。誰も現実の問題を見てくれてないと思った。母子の方が豊かな暮らしをしているばかりで、偽装離婚すら考えてしまうような町だと思う。少子化問題に直面しているならまず夫婦いる生活の方の子育てをもっと応援してほしい。</li> </ul>
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり→子どもが少なくなっている。子育てがしやすいように、子どものための施設を建てるべき。保育園、遊び場、一人親のための子どもを無償であずかる施設など。</li> </ul>
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根室市のみならず、日本全体の問題ではありますが、やはり少子化が非常に深刻な問題であるとの危機意識があります。私はまだ独身で家庭を持っていないため、直接的に問題と関わっているわけではないのかもしれませんが、それでもやはり今のままではいけないと感じています。</li> <li>・兎にも角にも妊娠・出産・育児への経済的な支援が最も必要であると考えています。私を含め、私の周りには子供を授かりたいと考えている人(主に 20 代)が多くいますが、彼らのほとんどが経済的な事情を理由に子を産むことを決断できていません。賛沢な願いかもしれませんが、「貯蓄をせずとも迷わず妊娠・出産を決断できる環境」があればその地域は必ず人が移り住み、活気を与えてくれると思います。今の若者たちはとにかく貧困に苦しんでいます。どうか、将来世代への投資を今後もお願いします。</li> </ul>
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者とお年寄りの交流の場を作ってほしい。</li> <li>・子供の遊び場の増設</li> <li>・交通マナーが悪いと感じるため、取り締まりの強化と思いやりを大切に車の運転をするように呼び掛けてほしい。</li> </ul>
18 歳未満	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納沙布線バスを使って登校していますが、バス便が少なく、最終の納沙布岬行のバスが「16:20」で学校の放課後講習などが終わるのが「16:40」なので利用できない。</li> <li>・結局、親に迎えに来てもらうしかなく、負担になります。定期券も往復で帰えなくて損しています。昔のように「18 時」バスを作って欲しいです。せめて「17 時」バスでも良いです。授業の終わる時間にバス時間を合わせてほしい。</li> </ul>
20 歳代	冬、雪で通行止めになった際、子どもが熱を出したが病院に行けないということがあった。なるべく早い除雪が行われるようになってほしい。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おむつ用品購入券支給事業について、令和 4 年 4 月 1 日以降に出生した子が対象とありますが、なぜ 1 歳に満たしていない子を対象としてくれないのでしょうか。おむつに限らず子育てには色々とお金がかかります。検討していただきたいです。(令和 4 年度新規事業・根室市子育て世帯生活支援事業(乳児おむつ用品購入券支援事業について))</li> </ul>
30 歳代	昨年出産し、子供に障がいが残ってしまいました。正直このような状態で人口の少ない街での子育てはどのような支援があるのか等分からず、将来に不安しかありません。ただでさえ家賃相場、水道料、国保、ガソリン等が高く、給料も少ないのに。子供の為に釧路の病院へ通院していますが、道も遠いので大変です。病院に通いやすく、保育園に看護師さんが配置されていて、家賃相場ももう少し安い街、他にあってと思うのでできれば引越しがしたいです。

年齢	意見・提案
40 歳代	・ふるさと遊びの広場、思っていたのと違ってちょっと残念。予算もありますが、中標津の道立ゆめの森公園のようにしないと中途半端な広場であまり行かなくなりそう。道立ゆめの森公園の屋外施設のように拡大すると地方客も来てついでに根室の海産物でも買っていこうかみたいになって根室も潤う事を期待します。(全く同じくしてもあの位の広さがあれば楽しい。逆にあれぐらいないと意味がない)
30 歳代	以前、わんぱーくに行った時、娘(2歳)が遊べるものが少なく感じていたのですが、この前久しぶりに連れて行くと小さい子用の物が増えていて楽しそうに遊んでいました。これからも、どんどん増やしてくれたら嬉しいです。(明治公園にある小さい子用のブランコや滑り台も嬉しい)
30 歳代	・運動公園の施設は小学生までしか利用できないと聞いて愕然としました。しかも、規模も小さい。病院もそうですがせっかく建てるならちゃんとした大きい広いのを作った方が良いのでは。
30 歳代	・小さい子どもを連れて引越してきたばかりですが、子育て支援などは充実していると思います。小児科が1軒しかないのは不安ですが。公園も広くきれいで利用しやすいです。ただ買い物をする場所が少なすぎて10年、20年を根室で暮らすのは正直厳しいと感じています。
.30 歳代	・子どもの遊ぶ施設をもっと充実してほしい。「わんぱーく」は出来て良かったが幼児が遊ぶものがないので、おもちゃを増やしたりしてほしい。 ・出産も一時金などでするのはありがたいが、検査など見えないお金がかなりかかるので、子育てを充実したいのであれば出産一人につき「何百万支給」とか、があるともっと若い人も子どもをつくろうと頑張ると思います。
40 歳代	・若い女性という言葉が数カ所ありますが、若い男性という言葉は一度もないのではないですか。結婚も出産も子育ても女性が担う割合が多いのは理解できますが、若い女性の負担が大きいのではないのでしょうか。まちづくりも大切だと思いますし全体的に考える必要はあると思いますが、最終的には「人」だと思います。
30 歳代	・わんぱーくには小さい子(小学校前)が遊べるものがあまりないので、おまごとやもっとおもちゃを置いたらどうですか。ついでに広場クルクルは休日、日曜やってないので、わんぱーくもそういう遊びができるかと助かる。 ・今共働きが当たり前の世の中で、1歳から仕事に復帰することがほとんどですが、保育所は3歳から無料保育なので、1歳~3歳までの子を預けるとお金がすごくかかります。収入によりますが、うちは夫~500万、私300万ほど年収で、子1人5.5万/月です。何のために働いているのやら。一旦やめて3歳から仕事を探すこともできるが、今までのキャリアなどなくなるし、1歳からの保育料無償化を切に希望します。
50 歳代	・子どもを安心して育てるためにも、出産祝金はもっとたくさん支給してあげたいと思う。どこかの市町村のように一人目100万円とかの単位でも多くはないのでは？ ・その後の育児に関しても高齢者をいづれ支えていけるまちづくりを望みます。
30 歳代	子供と休日を過ごすのに、わんぱーくぐらいしかない為、中標津や釧路へ出ることが多い。ショッピングモールがあると根室で過ごせるので遠出の必要がなくなり、根室での経済活動にもなり良いと思う。
30 歳代	・出産・妊娠:第一子より出産可能な体制を整える。0~3歳未満児の保育料の引き下げ。 ・子育て:学校給食の充実(バランスのよい献立)、給食費無料化
30 歳代	・もっと若い人向けの娯楽施設があれば良いと思います。 ・小さくても良いので映画館とか水族館とか家族でも楽しめる施設が欲しいです。今の環境だと釧路とかに娯楽を求めるしかないのが辛いです。 ・人口の減少を止めるためにUターンを根室市全体で支援して、大学卒業などした人が根室に帰って来やすい状況を作ったりして、若い人を戻すようなことが必要だと思います。 ・根室市で大規模な婚活パーティ開いたり、もっと市で結婚の後押しを積極的にした方が良いと思います。そうすることで少しでも子供の人数が増えたり、根室に根付いてくれる人が多くなるのかと思います。 ・とにかく私は若い人を根室から遠ざけないようなことが必要だと思います。
50 歳代	・今のふるさと納税金の使い方がどうも納得がいけない。一部の企業だけ利益があるように思える。市民全員が納得いく使い方を要望します。 ・給食費無償は、のちのち市民に負担が来るのでは。いつまでもふるさと納税はありません。

#### 4 教育環境に対する満足度意識

平成30年度以降は、概ね不満と感じている市民の割合が減少、満足と感じている市民の割合が増加基調にあることが伺える。

教育環境に対する市民の満足意識の変遷

項目	満足									不満								
	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	計 画 策 定 時	増 減	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	計 画 策 定 時	増 減
「子どもの教育施設や教育環境」について	10.5%	10.9%	6.8%	5.9%	4.2%	4.1%	4.7%	5.4%	△	19.3%	23.2%	21.9%	25.7%	29.8%	46.6%	42.8%	43.3%	▼

注：増減は、計画策定時に対する増減を示す

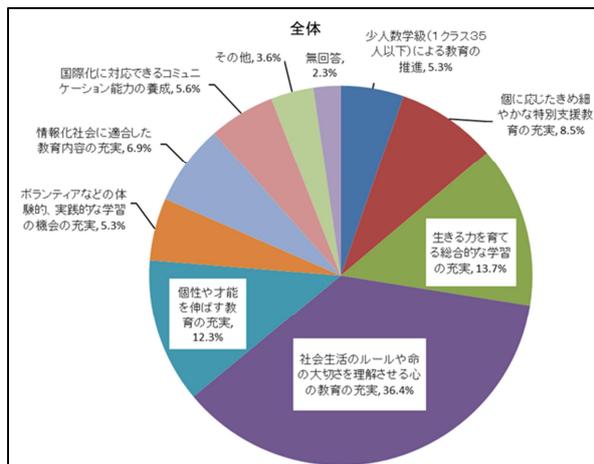
△は満足度もしくは不満度が高まったことを、▼は満足度もしくは不満度が低下したことを意味する

#### 5 教育環境について重要だと思う施策

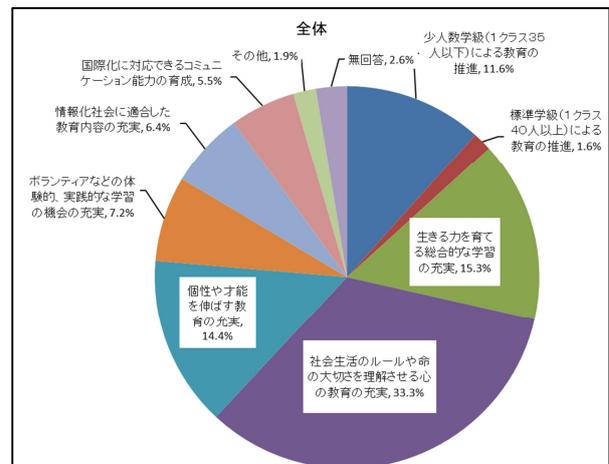
例年と同様、「社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実」が最も多く、次いで、「生きる力を育てる総合的な学習の充実」、「個性や才能を伸ばす教育の充実」が上位にあがっている。

また、今年度調査で新たに追加した「個に応じたきめ細やかな特別支援教育の充実」が重要との意見が多く、これら3項目に次ぐ回答割合となっている。

<令和4年度調査の結果>



<令和3年度調査の結果>



## 6 教育環境についての自由意見

今回の市民意識調査に記載いただいた自由回答から具体的意見をみると、高校卒業後の進学先、教育費支援に関することについての意見が多かった。

その他、ICT を活用した教育のあり方に関する意見もみられた。

### <教育環境に関する意見>

年齢	意見・提案
40 歳代	・子育て世帯は世帯年収ではなく、子の人数で減額等を考えてほしい。根室管内に大学や専門学校の進学先がないのは経済的に大変だと思う。学力が高くて生活費が出せなければ大学にも進学できないのでは。
75 歳以上	将来、高校を出て地方の学校に行かず地元で学べるような短期大学(水産学部)等があると、漁業又は事業者の後継に心配なく子育ても出来ると思う。今の情報化時代、学ぶ事が大事、それと水産の町に水族館があった方が子供達の夢が学べると思う。
18 歳未満	・学校について、昨年から ICT 端末が学生に配られました。ほとんどの授業で使っていません(むしろ使うと遊ぶなど怒られます)。このため学生は ICT 端末を休み時間に動画を見るデバイスとして使っています。それは本当に意味の無い事です。 ・それを避けるために学校の先生全員に ICT 端末の教育をして欲しいです。操作を理解してもらうのはもちろん、これから ICT を沢山活用していくためには、ICT 端末に対しての偏見をなくしていく必要があると考えます。 ・私も先日、休み時間に文化祭の音源を使っていたら、パソコンを学校に持ってくるなど怒られました。そうならないために学校の先生に ICT 端末の教育が必要です。よろしくお願いします。
65～74 歳	・子供の保育費が高い、3 人目から無料とか。3 人なんて無理でしょう。給料が安くて、2 人で働けば保育料が高くて、2 人で働く意味がなくなる。ふるさと納税が沢山あるのだから、1 人目から保育料出してあげればいい。白糠町の様に子どもに使ってください。
65～74 歳	・単科大学の誘致(本来であれば水産大学としたいが巨額の設備投資が必要だと思われるので)をして、若者が当市に在住することで地域の活性化を図る。
50 歳代	・教育予算の充実を。市民が子育てしやすいように。保護者負担軽減対策を進めてほしい。具体的には、教材、ワークブックの購入費用の補助もしくは全額公費負担。修学旅行費用の補助、給食費は永久的に公費負担、数年後の iPad の更新も公費負担。 ・保護者、児童、生徒がお金の心配をしなくて学校に通えるような環境にして欲しい。もっと教育に税金を使ってほしい。教育費の負担が軽減されれば、少しは住みやすい街になります。経済対策だけではなく、教育にお金を回してほしい。
40 歳代	・小中学生の成績が完全二極化している。親の意識として勉強なんてしなくてよいと言う方も多い。学校でのセミナーや説明会など親の意識を変えないと市の成績はあがらないのではないかと。クラス崩壊、授業崩壊の話をよく聞く。 ・学校からのアンケートで少人数指導や TT(チーム・ティーチング)はどうかと言う質問があったが、その前にやるべきことがあると思う(学校へ教育委員会から指導など)。ふるさと納税を活用して、先生方の研修(学力上げた学校へ)など出来ないのか。何年かしたらいなくなるかもしれませんが、いる間に少しでも成果が出るのであれば子どもたちの為になると思う。 ・若い先生を根室市で育て、根室市に行けば研修に行けるとなれば、向上心の高い先生が来てくれるかもしれない。
20 歳代	学生がもっと地域の人と密に接し、特産品となるようなものを考えたり、街をまきこんだイベントをすると何か面白いことが起きそう。またそういった活動を行っている学校と関わる機会を与えるともっと充実した学生生活が訪れると思う。
40 歳代	・根室には、大学や専門学校など高校を卒業したあとに学ぶ場所がないため若い世代がどんどん出ていき、働く場所もあまりない。若い世代が残れる根室を作してほしい。 ・子供が減ってきている中、体育の授業など普通の学校で経験していることができない状況もあって、引っ越しを考える人も多いので、根室の学校で学んで良かったと思える学校づくりをしてほしい。